

ける環境をつくっていくお手伝いをしたいと思います。

共に暮らせる特区を

問 一緒に暮らせる場をつくる手助けのため、特区申請をしようか。

市長 特区はハードルが高く、具体的に何をするか描けない限り対応しにくいと思います。集団移転の制度に対応する方が認められやすい面があると思います。

問 国際医療産業都市の整備のために、国際的な誘致のための目玉は何か。

市長 委員の提言でありますが、壮大な計画で実現できるか心配しています。仙台市に近く、学術的な大学等もあり、また、仙台空港の存在や交通の利便性も高く、これらがセールスポイントになると思います。

問 千年希望の丘の創造について、がれきを利用すべきではないと思うがどうか。

市長 多重防御のシンボリックなものとして考えています。土砂だけで足りない状況なので、社会全体でこれらを活用するのは良いことだと思っています。

総合計画



渡辺 邦信

問 総合計画と震災復興計画との位置付け、整合性をどう考えているか。

市長 総合計画は岩沼市全体の計画であり、震災復興計画は被災地をどう復旧、復興していくかを中心とした計画です。整合性をとらなければなりませんので、震災復興計画ブランドデザインでのキャッチフレーズの「愛と希望の復興」は、総合計画の「愛のあるまち岩沼」を踏まえて計画しています。

復興計画と整合性は

問 震災復興計画の策定では、総合計画との整合性が必要である。東日本大震災の影響により、総合計画の修正、見直しが必要か。

市長 震災復興計画の策定では、総合計画の理念や方向性を十分踏まえています。総合計画の修正、見直しで

はなく、進めていきます。

問 8月1日から、市町村の基本構想の策定の義務が撤廃された。岩沼市は、総合計画の策定を継続することにしたが、どのような認識か。

市長 これからの岩沼市はどうあるべきかという理念、将来像、基本方針を基本構想と言ってきました。計画の方向性を示す重要なものなので、基本構想に当たる部分は策定していきます。

公設小売市場の方向性



国井 宗和

問 公設小売市場の閉鎖は、高齢者や弱者の切り捨てに映る。出店者撤退について運営協議会の検討があったのか。

市長 協議会の協議事項には入っていないので、協議はしていません。今後の報告事項になると思います。

問 閉店に当たり周辺地域へ説明等は行ったか。

市長 今回は、撤退により出店者がなくなること、公設小売市場の役割は終わった形であり、説明等は行っていない。



公設小売市場

問 建物維持費の最低限度額はどれくらいか。

市民経済部長 利用状況によりですが、200万円程度になります。

共同管理運営しては

問 周辺団体や自治会等を含め、共同管理運営などの使い方はできないか。

市長 経費負担の問題も出てきて難しいのではないかと思います。

問 空き店舗対策等の補助を転用できないか。

市長 市所有の財産であり対象になりません。

問 建物の管理運営を商工

会等に委託し、商店街の起爆剤にできないか。

市長 中央部の市民が利用できる施設が少なくなっているため、市民活動への転用も視野に入れ、基本的な方向付けをし、有効活用していきたいと思っています。

災害に強いまちづくり



森 繁男

問 津波に対する安全対策について何う。

市長 岩沼市では、いち早く多重防御を提案しています。国に防潮堤を直してもらう。県に貞山堀の護岸を元通りにし、浚渫してもらう。市で市道空港三軒茶屋線をかさ上げする。さらに、津波の力を衰退させ、同時に避難も念頭に置ける千年希望の丘を整備したいと考えています。

被災宅地等の復興は

問 被災した6町内会の宅地、住宅の復興について何